



気になるあいつ  
わかぎゑふ

双葉社

## 事件

気になる！ というものが世の中にたくさん落ちている。と違って、この連載が始まったのだが：まさかこんなものを、写真に撮るとは夢にも思わなかった。うちの近所の地下鉄の出入口付近に、なんとこじ開けられた金庫が落ちていたのである。

シチュエーションとしては誰かがどこかで金庫ごと盗み、こじ開けて中の金品を盗み、深夜に捨てていったとしか思えないような感じである。小ぶりとはいうものの横60センチ、縦80センチ、奥行き45センチほどある金庫である。かなり重いものだと思うのだが…。

しかも、こじ開けられた感じから見て、あきらかに金属で無理やりあけられている風情だ。最初に見たときは、

「ぬお！ 嘘やん…嘘やろう？」

と叫んでしまった。「は、犯罪か？…犯罪なのか？ 私が第一発見者か？ いや、何日か経っている様子やけど、どうなん？」と何度も自問自答しては、写メールを撮るべきかどうか迷った。いや、この連載をしてなかったら撮らなかったかも知れない。

恐る恐る携帯を出してアングルを決めている時のなんとも言えない緊張感といったら、自分が罪を犯しているわけでもないのに、異様に高まっていた。ひよつとしたら犯罪のセオリーどおり、犯人が現場に戻ってくるかもしれない。私が写メールを撮っている、まさにその瞬間に遭遇したら？…などと考えると気が気ではない。

「なんで、私こんなに興奮してるんやろう？」と恥ずかしく思いつつ、やっと今回の写真撮影となったわけである。マジであんなに冷や汗が出

たのは久しぶりだ。

しかし、いったい誰が捨てていったものなのか？ 犯罪でなかったにしろ、人騒がせな話である。近所の人も密かに気になっているのではないだろうか。いつそ警察に届けたら？ とも思ったが、そんなこととして本格的に犯罪に巻き込まれるのも困るので放置してあるのかもしれない。道端に、こじ開けられ捨てられた金庫。なんとミステリアスな事件の香りのするゴミだろう。あれは今後、風化していくのか？ それとも、ある日新聞で発見する事件に発展していくのか？ かなり本気で気になりつつ傍観している最中である。

---

【著者略歴】

わかぎさるふ

1959年、大阪府生まれ。女優、エッセイスト。1986年より故中島らも氏とともに劇団「リリパット・アーミー」を主宰し、現在同劇団の進化形「リリパット・アーミーⅡ」の座長。1994年より演劇ユニット「ラックシステム」を旗揚げ。演劇制作会社「玉造小劇店」を運営し、女優のみならず、脚本、演出、メイクから衣装まで芝居全般にわたりその才能を発揮し続けるスーパーレディ。主な著書に『すみっこのすみっこ』『女体の神秘』『秘密の花園』『ぬくい女』『イブの抜け穴』『大阪弁の詰め合わせ』など多数。

---